

令和7年6月定例会

令和7年度一般会計補正予算6億1,789万円を可決！

令和7年第3回定例会が6月2日から6月17日までの16日間の会期で開かれました。

今定例会初日、市長から一般会計補正予算をはじめとする議案13件が提出され、3日間にわたり11人の議員が登壇し、全議案に対する質疑と市政全般にわたる質問を行いました。

各常任委員会の審査を経て、最終日には追加議案を含めて採決が行われ、いずれの議案も原案のとおり可決・同意しました。

(詳細は次ページ以降)

一般会計 歳出の主な事業

総務費	○地区集会所整備事業(1,443万円) 自治総合センターの助成金を活用して、大竹自治会が実施する裾野集会所建設及び備品整備事業に補助金を交付する。	商工費	○おおず赤煉瓦館周辺整備事業(2,041万円) おおず赤煉瓦館の外観と一体感を持つ空間を形成し、ポコペン横丁への動線を確保して新たな交流の場として活用できるよう、駐車場と庭園部分を整備する。
	衛生費		○エネルギー構造高度化・転換理解促進事業(7,034万円) 再生可能エネルギー導入に関する実現可能性調査の結果を踏まえて、再生可能エネルギー発電に関する概略設計や詳細な実地調査を実施する。
農林水産業費	○いきいき大洲農業農村活性化事業費補助金(1,459万円) 選果場の老朽化や流通体制の課題に対応するため、JAグループで組織した愛媛野菜広域事業コンソーシアムが実施する「野菜広域集出荷施設」の整備事業を支援するため、国・県補助金に加えて、受益地域市町の1つとして補助を行い、生産者の負担軽減と生産体制の維持を図る。	消防費	○住家被害認定調査支援システム構築事業(857万円) 災害時における住家被害認定調査から罹災証明書発行までの業務を円滑に行うためのシステムを愛媛県内の8市4町が共同して導入する。
		教育費	○学校給食センター次期事業者選定支援業務委託料(814万円) 現在のPFI手法による維持管理・運営業務の契約期間が令和9年3月末日に満了することに伴い、現事業者との事業終了に向けた協議対応に係る支援や次期事業者の募集要項・要求水準概要書などの作成支援業務を委託する。

5月臨時会

令和7年第2回臨時会が5月7日に開かれ、市長から提出された議案3件を、いずれも原案のとおり可決・承認しました。

▼第41号 上須戒コミュニティセンター新築工事の内建築工事の請負契約の締結について

▼第42号 財産の取得について

大規模災害発生時における避難所等のトイレ対策として、車椅子昇降用リフトやオムツ交換台付の多目的室を整備するなど、衛生面と快適性に配慮した自走式大型トイレカーを整備。

▼第43号 専決処分した事件の報告並びに承認を求めることについて

大洲市税条例等の一部改正、大洲市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の特例措置に関する条例の一部改正、大洲市国民健康保険税条例の一部改正の3件について専決処分。